

2018年度 交流委員会運営基本方針

交流委員会委員長 亀田 真子

私は入会以来、青年会議所活動の中で、同じ目的に向かい活動することの素晴らしさと仲間の大切さを学びました。太田青年会議所では多種多様な職種、そして様々な個性を持ったメンバーが集まり組織が構成されています。メンバーの今まで知らなかった個性に気づき、さらなる人間関係を築く為には、交流を深める機会が必要です。

そして、青年会議所活動ができるのは、支えてくださる沢山の方々がいるということ再認識しなければなりません。経験豊富な先輩方からは様々な学びがあり、共に活動するメンバーとは友情を育むことが出来ます。また、家族からの応援は私たちの大きな後押しになります。皆様の支えがあって活動できるという感謝の思いを持つことで、さらに互いの理解や繋がりが深くなり、活動意欲が向上すると考えます。

2018年度交流委員会では、日々の活動を支えていただいている方々へ感謝の想いを伝えることのできる、心に残る交流の機会を作ります。感謝の気持ちを忘れず、思いやりを持って活動することで、それぞれの繋がりが深くなり、より強い絆が生まれ太田青年会議所がみんなから愛される組織になると信じて一年間運営して参ります。

会員諸兄のご理解とご協力をお願い申し上げます。